

ナマズを使って外来魚ブルーギルを駆除する

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 水産総合研究センター 公開日: 2024-06-04 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 片野, 修 メールアドレス: 所属:
URL	https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2006846

This work is licensed under a Creative Commons Attribution 4.0 International License.



ナマズを使って外来魚ブルーギルを駆除する

内水面利用部

研究の背景・目的

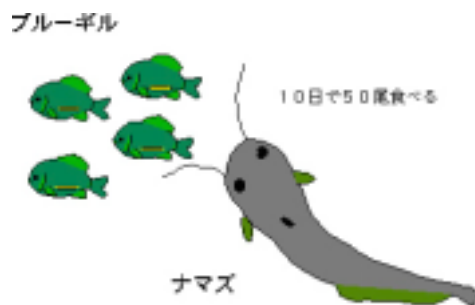
1. 外来魚ブルーギルは全国の湖沼・河川で増えている
2. ブルーギルの増加は水産業に損害を与えている
3. ブルーギルの増加は生態系を著しく攪乱している
4. ブルーギルの駆除法の開発が必要である。

研究成果

1. ナマズは10日間に50尾のブルーギルを捕食する
2. ナマズは1日に体重の9.4%の重量のブルーギルを食べる
3. ナマズのブルーギル捕食量はオオクチバスの約2倍である
4. ナマズの増殖や放流によってブルーギルを駆除できる可能性がある

波及成果

1. 湖沼・河川の生態系を復元する
2. 有害外来魚を駆除する
3. ナマズの人工増殖や有効利用が盛んになる



1日に体重の何%の重量のブルーギルを食べるか

